

精華園だより



支える心とおもいやり

AKOSEIKAEN NEWS

令和6(2024)年

vol.109

7月発行



成人支援第一課通所生活介護 作品

ご挨拶



赤穂精華園 園長 横山 智也

四月から着任しました横山 智也です。どうぞよろしくお願い致します。赤穂精華園は約20年ぶりとなり、昔児童寮にいらった利用者様が成人されて成人寮・やまびこ寮に在籍されておられ、年数の経過を改めて感じております。

昨年より新型コロナウイルスも五類に移行し少しずつではありますが、緩和されるようになりました。コロナ禍では、利用者の皆様方をはじめ関係各位には施設運営についてご理解・ご協力をいただき、この場を借りて改めて厚くお礼申し上げます。

さて、当園においては、昨年虐待と介護事故が相次いで発生し、以前より法人をあげて取り組んでいる安心・安全な施設づくりが揺るがされる事態となっております。施設に勤務する全ての職員が改めて原点に返り自己研鑽に努め、権利擁護の再確認、介護技術の向上に励み、誰もが安心して過ごせる施設にしていきたいと思いますので、皆様方のご指導をよろしくお願い致します。

次に、今年度の主要事業について紹介します。

①児童寮は、ユニットケアの特長を活かした小規模グループケアを通じ、できるだけ家庭的できめ細やかな支援を推進します。

②成人寮は、重度化に対応した浴室等ハード面の改修や行動障害関係の研修受講等ソフト面の充実による人材育成を図ります。

③やまびこ寮は、効率のよい移動販売による売り上げ増や作業種目の見直しを行い、B型事業の工賃向上に取り組みます。

④地域支援は、グループホームや地域で暮らす障害のある方々様々な不安や心配を受け止め、支援していきます。

障害のある方の生命と生活、権利を守っていく施設として、地域の皆様方の協力を得ながら運営して参りますので、引き続きご理解・ご協力をお願い申し上げます。

令和6年度 赤穂精華園事業目標



児童寮

ソーシャルワーカーを専任で配置して、退所後の地域移行（卒業後の進路選択）の調整を関係機関ときめ細かく行います。また、ユニットケアの特長を活かした小規模グループケアを通じて、できるだけ家庭的で細やかな支援を推進します。



成人寮

利用者様の重度化・高齢化への対応を継続するとともに、強度行動障害に関する研修受講による人材育成、虐待防止研修の強化に取り組めます。また、日中活動の充実、個別支援の充実を目指します。



やまびこ寮

パン・洋菓子の常設箇所の拡充を図ると共に、より収益性の高い作業種目の導入を進め、B型事業の工賃向上に取り組めます。



地域支援

障害のある方が地域で安心して生活できるよう、暮らしと仕事のサポートを行うとともに、各種福祉サービスを提供していきます。

第18回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会

5月26日に三木総合防災公園で開催された兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会に赤穂精華園からも利用者様が参加しました。児童寮、やまびこ寮の利用者様は陸上競技（ジャベリックスロー、200M走など）、成人寮の利用者様はフライングディスク競技に出場しました。

フライングディスク競技は、設置された輪の中にどれだけディスクを投げ入れることが出来るのか競いました。一定数輪の中に入れた選手にはメダルが贈呈されますが、惜しくもメダルを獲得した方はおられませんでしたが、参加した利用者様は「楽しかった」「来年もチャレンジしたい」など楽しそうに話されていました。



令和5年度 赤穂精華園決算報告

(単位：円)

収 入		支 出	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
事業活動による収支	児童福祉事業収入	人件費支出	821,094,636
	障害福祉サービス等事業収入	事業費支出	197,626,614
	受託事業等収入	事務費支出	160,159,779
	経常経費補助金収入	就労支援事業支出	22,471,609
	経常経費寄付金収入	その他の支出	844,670
	過年度収入	流動資金評価損等による資金減少額	0
	その他の収入		
	受取利息配当金収入		
	就労支援事業収入		
	事業活動収入計	事業活動支出計	1,202,197,308
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	固定資産取得支出	3,398,268
	固定資産売却収入		
	施設整備等収入計	施設整備等支出計	3,398,268
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	積立資産支出	101,095,000
	サービス区分間繰入金収入	拠点区分間繰入金支出	91,215,000
		サービス区分間繰入金支出	1,675,780
	その他の活動収入計	その他の活動支出計	193,985,780
	収入計	支出計	1,399,581,356
		当期資金収支差額	35,501,765
		前期末支払資金残高	79,163,070
		当期末資金収支差額	114,664,835

児童支援課

たのしいお花見会をしました！

児童寮では4月5日にお花見会をしました。きれいな桜を見ながら、カラオケをしたり、鬼ごっこをしたり、おやつを食べたりしながら、にぎやかにすごしました。外でのカラオケは気持ちよくてマイクの取り扱いになりました。鬼ごっこは職員と利用者様がいっしょになりグラウンド中を走り回りました。そして、おやつは花より団子状態でした（笑）。天気も良く、みんなで集まり交流をもって、春休みのよい思い出になりました。これからもみんなで仲良くたのしい行事をしていきたいと思っています。



成人支援第一課

調理実習を行いました

昼食の時間を利用して、ナポリタンスパゲッティを作りました。

普段「足が痛い。腰が痛い。」と話される利用者様も、この日はやはり張り切って参加され、いきいきとした表情が見られました。今後も定期的に言い、利用者様の楽しみに繋げていきたいと考えています。



通所・作業班

新年度が始まりました！

新年度に入り、どんどん暖かくなりました。利用者様は元気に過ごされ、日々の朝会ではラジオ体操や踊り、グラウンド歩行で元気よく体を動かしています。園外歩行や塗り絵などの創作活動、音楽療法に参加されています。また、週末にはDVD鑑賞や誕生日会なども行っています。6月からは買い物外出が始まり、利用者様の中には「いつ、行くん」や「これ、買う」といった声が聞かれ楽しみにされています。利

成人支援第二課

合同での日中活動企画の拡張

二課では、新たな取り組みとして、各棟それぞれの日中生活内での活動に加え、棟合同での日中活動の拡大に力を入れています。今までも、毎月の誕生会や季節の行事は、合同で行ってきました。今年度からは更に、日々の歩行運動や創作活動、コロナ禍もあけたため、園外散髪を始めとした外出活動などにも幅を広げ、日中活動の質を向上させるだけでなく、普段あまり関わる事の無い、他棟の利用者様と交流の場を設けていこうと取り組んでいます。試行錯誤しながらの取組ではありますが、実際行った活動では、普段以上に楽しそうに活動に参加される利用者様の様子も見ることが出来、より一層の充実を図ってまいります。



成人支援第三課

みんなで仲良く施設見学!!



成人三課では数名のメンバーで西播磨総合リハビリテーションセンターの見学に行って参りました。福祉用具が展示されているブースやふれあいスポーツ交流館の体育館とプールも見せていただきました。展示ブースでは最新の車いすやシルバーカーが展示されており、利用者様も興味津々でした。体育館やプールについては、「昔ここに来たわ! また他のみんなとも来たいな!」と話されていました。感染症も徐々に落ち着いてきたのでまたお邪魔させてもらいたいです! そして最後は、お待ちかねのコンビニで買ったお昼ごはん! 珍しいものが食べられて皆さん嬉しそうでした! 西播磨総合リハビリテーションセンターの皆さん急な訪問にも親切に対応していただきありがとうございました!!

利用者様が元気に楽しく、様々なイベントに参加できるよう支援していきます。



お花見を行いました



女性棟

満開になった桜を見た利用者様からは「綺麗やな」という声上がり、春を存分に感じられていました。お花見をした後は講堂に移動しカラオケを楽しみました。歌うことが好きな利用者様が多く、大変盛り上がりしました。お花見の最後にはお菓子と飲み物を飲食し、お腹も心も満たされた様子でした。来年も満開に咲き誇る桜を楽しみたいと思います。

男性棟

地域支援

みんな大きくなあれ



放課後等デイサービスでは創作活動や音楽療法など日々、利用者様に楽しんで頂けるような様々な活動を行っています。その中で今回紹介するのは5月に地域支援課前にてひまわりやトマト、えんどうなど色々な花苗や野菜苗を植えたことです。当初は小さい苗でしたが、少しずつ大きく元気に育っています。夏にむけて綺麗なひまわりの花が咲くことや野菜を収穫し、おいしく食べることをみんなで楽しみにしています。通所されている利用者様におかれましても、園芸活動をはじめ毎日の活動を通してより健やかに成長されることを職員一同支援していきます。今後ともご理解、ご協力いただけますと幸いです。

転入・新規職員紹介



児童支援課



木村なつみ



4月から赤穂精華園で勤務することになりました。日々、分からないことばかりですが、利用者様の嬉しそうな顔、小さな成長を発見できると非常に喜びを感じます。日々の支援を通して、先輩方の支援方法や関わり方を学びアドバイスを真摯に受け入れ、利用者様と一緒に成長していきたいです。宜しくお願い致します。

成人支援第一課



茶谷 健介



この度、小野起生園から赤穂精華園成人支援第一課の男性棟1階のサービス管理責任者として着任致しました茶谷です。少し体調を崩してしまつて、また赤穂精華園でお世話になることになりました。これまでの経験を活かして、少しでも利用者様の力になれるように、周囲の職員と協力して努力していこうと考えています。どうかよろしくお願ひします。

松浦 潤弥



清水が丘学園から、赤穂精華園成人支援第一課男性棟2階に転動してきました松浦です。

藤本建太郎

この度、赤穂精華園の成人支援第一課男性1階に入職しました。趣味は一人暮らし。



らしなので料理です。毎日自宅に帰ると自炊がメインでハンバーグ、チャーハン、オムライスなど作っています。また近場の24時間ジムに通つて腕や背中を鍛える運動を行っています。去年、社会福祉士に合格し、縁があつてこの施設に來たので、勉強してきた事を生かし、先輩職員や利用者様を助ける存在となれるよう頑張ります。

瀬川 英史



令和6年度より新規採用され赤穂精華園成人支援第一課に配属されました。私自身、福祉という分野に触れることが初めてでわからないことがまだまだありますが、諸先輩方からの指導を受け、また利用者様と交流するなどして日々頑張っていきたいと思っています。

成人支援第二課



藤原 仁美



4月より二課女性棟で勤務しております。利用者様本位の支援を常に心がけ、一人ひとりに寄り添った支援が出来るように努めたいです。一人で支援ではなく、「チーム支援」で頑張ります。

人の動き

退職者

岡本 萌華	主事	総務課
大村侑規乃	支援員	児童支援課
有吉 知夏	支援員	児童支援課
成行 麻弥	支援員	児童支援課
高橋 梨沙	支援員	児童支援課
林 智暉	支援員	児童支援課
山田 明美	支援員	成人支援第一課
田中 亘	支援員	成人支援第一課
丸尾 昌子	支援員	成人支援第一課
遠藤 聡	支援員	成人支援第二課
岸川 采恵	支援員	成人支援第二課
村上 千尋	支援員	成人支援第二課
井上 昌弘	支援員	成人支援第二課
池淵 栄作	支援員	成人支援第三課
大西喜美代	支援員	成人支援第三課
蜂谷 梨沙	支援員	成人支援第三課
横山 弥生	支援員	放課後等デイ
吉岡 光恵	世話人	課長(地域支援担当)付
松原 邦子	世話人	課長(地域支援担当)付
芝辻力オル	世話人	課長(地域支援担当)付
佐々野信代	世話人	課長(地域支援担当)付

山本 雅士



私は社会人1年目であり、学生時代も福祉でない専攻でありましたため、赴任後は不慣れな業務と向き合う日々が続いております。対人援助職に従事する責任を自覚し、利用者様が自分らしい生活を送れるよう、精一杯支援を行って参ります、社会人として未熟であり、皆様にご迷惑をおかけすることも度々あると存じますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

村尾 英亨



前任の三木精愛園では強度行動障害のある方々と関わる部署に長く所属していました。赤穂精華園でも、利用者様が集団生活の中でその人らしく生活していけるように、また職員として働きやすい職場にしていけるように頑張りたいです。

三浦 永誉



4月から三木精愛園より成人支援第二課東棟に赴任しました。まだまだ不慣れではありますが、楽しく安心して過ごしていただけたらと思うよう支援していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



石山 武典



2年ぶりに赤穂精華園に戻ってきました。利用者様と久しぶりにお会いし、あたたかく接していただけたことも嬉しく感じています。至らぬことも多々ありますが、利用者様の暮らしや生活に少しでも貢献できるよう励んでいきたいと思っています。精一杯頑張っていきますのでよろしくお願ひします。

山中 智恵



相談支援専門員として勤務しています。専門員とはいえつつも、まだまだわからない事ばかりで、周りの方々に助けて頂きながらなんとか取り組んでいる所です。至らぬ所もあると思いますが利用者様個々の思いに寄り添って、安心して生活出来るよう、力を尽くしていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

井上あゆみ



まだまだ至らないところがあるかと思いますが、様々なことにチャレンジし、日々学んでいきたいと思っています。これまでの経験をいかしつつ、利用者様本位の支援を心がけ、一人ひとりに寄り添った支援が出来るように努力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



木村 浩之



はじめまして。このたび、西播磨総合リハビリテーションセンターより赴任してまいりました木村浩之と申します。不慣れな業務で不安いっぱいですが、利用者様本位のサービスの提供を心掛けながら、総務課の業務に取り組んでまいります。よろしくお願ひいたします。

■転出者

志水 満	園長	朝陽ヶ丘荘へ
梅田 秀喜	総務課長	西播磨総合リハビリテーションセンターへ
真鍋 克彦	成人支援第二課課長	小野福祉工場へ
麻生 真和	支援員	おおぞらのいえへ
黒澤 卓	支援員	総合リハビリテーションセンター中央病院へ
岸本 裕之	支援員	小野起生園へ
鹿田 章展	支援員	三木精愛園へ

■転入者

横山 智也	園長	
木村 浩之	課長補佐(主事)	総務課
茶谷 健介	課長補佐(支援員)	成人支援第一課
松浦 潤弥	支援員	成人支援第一課
三浦 永誉	支援員	成人支援第二課
石山 武典	支援員	課長(地域支援担当)付
村尾 英亨	支援員	成人支援第二課

■採用者

木村なつみ	支援員	児童支援課
奥藤 瑞希	支援員	成人支援第一課
藤本建太郎	支援員	成人支援第一課
瀬川 英史	支援員	成人支援第一課
山本 雅士	支援員	成人支援第二課
藤原 仁美	支援員	成人支援第二課
仁保 智晶	支援員	成人支援第一課
山中 智恵	支援員	課長(地域支援担当)付
池淵 栄作	支援員	成人支援第三課
井上あゆみ	支援員	課長(地域支援担当)付
大野 孝彦	支援員	課長(地域支援担当)付

医務室からのお知らせ

★生活習慣のチェック★

- ☐ 食事は満腹になるまで食べる
- ☐ 朝食は食べない
- ☐ 夜食をとることが多い
- ☐ おやつをよく食べる
- ☐ 甘い物が好き
- ☐ 野菜はあまり食べない
- ☐ 濃い味付けが好き
- ☐ 外食が多い
- ☐ 運動の習慣はない
- ☐ 歩くことが少なく乗り物を使う
- ☐ お酒をよく飲む
- ☐ タバコを吸っている
- ☐ ストレスが溜まっている

※当てはまる項目が多いほど生活習慣病になる可能性が高くなります。出来る所から改善しましょう。

食べ過ぎを防ぐコツ

- 正確に体重を量る
- 誘惑に負けない
お菓子を買わない
食卓の食べ物はすぐ片付ける
食べ放題の店には近付かない
- お腹がすいたら
早く寝る
風呂に入る
歯磨きをする
軽い運動をする
など



「honoka」のご案内

昨年の4月より赤穂精華園やまびこ寮内の洋菓子工房で製造し、ラッピングカーと常設箇所を中心に販売を行っております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



編集後記

第109号の精華園だよりをお届けします。
今年は能登半島の地震や兵庫県では雹が降るなど自然の驚異に改めて驚かされました。
赤穂精華園としましてもより一層利用者様に安心、安全、快適に過ごしていただけるよう職員一同努めてまいります。

編集委員一同



職員募集



一緒に働いてみませんか？

赤穂精華園では、利用者様の生活をさらに充実したものにすため、生活支援員を募集しています！！

募集職種

- ①常勤支援員(契約職職員(I))
成人寮における早出・遅出・夜勤のローテーション勤務
- ②パート支援員(契約職職員(II))
児童寮・成人寮・やまびこ寮における支援業務
勤務日数(週3～5日)及び勤務時間等は配属によりことなりますので、お気軽にお問い合わせください

知り合いの方が仕事を探している、福祉の仕事に興味がある等ございましたら、まずは下記までお電話ください。業務内容等説明をさせていただきます。

お問い合わせ先
☎0791-43-2091【担当:前田、木村】